

令和2年度事業報告

世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

A. 国際化の推進に関する事業

1) 国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし、県内在住のJET青年や在住外国人を講師に、参加体験型の国際交流プログラムを次のとおり実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和2年8月25日(火) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！ (韓国、メキシコ、インドの文化紹介/ 小学生対象)	中止
令和2年9月26日(土)	オンライン講座 学ぼう！遊ぼう！ 世界体験旅行！韓国編 (韓国の文化紹介/小学生対象)	5
令和2年12月12日(土)	オンライン講座 学ぼう！遊ぼう！ 世界体験旅行！韓国編 (韓国の文化紹介/離島地区の小学生 対象)	9

(2) 地域住民国際理解講座

他団体との連携により、次のとおり国際交流・国際協力に関する講座とイベントを実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和2年10月21日(水)	国際理解講座「令和2年度地域づくり コーディネーター養成研修(海外文化 に関する体験学習)」(講師5名派遣) [於 長崎市]	22
令和3年2月18日(木)	国際理解講座「ネパールの家庭料理講 座」[於 諫早市] (講師1名派遣)	10

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和2年12月25日(金) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	クリスマス フェアトレードマーケット～買い物でできる国際協力～ [於 長崎市]	中止
令和3年1月16日(土) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	カレンダー市 2021～あなたもできる国際協力～[於 長崎市]	中止

2) 語学講座

令和2年4月から令和3年3月までの毎週水曜日16:00から17:00に、長崎県国際交流協会の交流フロアで、韓国出身の長崎県国際交流員による「CIR(国際交流員)と話そう!」を実施し、57名の参加者があった。

3) 諸外国との交流事業

財団法人釜山広域市国際交流財団との友好交流協定に基づく交流

①「2020釜山グローバルギャザリング(釜山国際交流財団主催)」への長崎県公演団の派遣

5月の開催に合わせて派遣する予定が、新型コロナウイルス感染症の影響で9月に延期となったが、財団法人釜山広域市国際交流財団が海外から団体の招へいは行わないことが正式に決定したことから、派遣を中止した。

②「2020ながさきみなとまつり」への韓国釜山広域市公演団招へい事業

招へい準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により「みなとまつり」主催者による開催の延期がなされ、その後中止が決定されたため、招へいを中止した。

B. 情報の収集及び提供事業

4) 日本語及び外国語広報誌の発行

(1) 日本語「なびあ」の発行

県内の様々な国際交流・国際協力の活動等を収集し広報誌を発行して、県民の国際交流、国際協力活動への理解とイベントへの参加促進を図った。(4回発行)

発行部数 2,600部(650部×4回)

送付先数 310か所(県内市町、公民館、図書館、県内外国際交流団体、賛助会員など)

(2) 外国語「NAPIA」の発行

県内在住外国人や短期滞在外国人を対象とした広報誌を発行し、本県の社会文化の

紹介や生活情報などを提供して、地域理解の促進に努めた。(4回発行)

発行部数 英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版 各 1,360 部
(340部×4回)

送付先数 108 箇所(県内市町、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、九州各県国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所、外国人技能実習生の監理団体、特定技能外国人登録支援機関)

5) ホームページ及び公式 Facebook ページによる情報提供

ホームページによる情報提供

掲載内容、見やすさ、情報収集のしやすさ等を見直し、ホームページをリニューアルした。新しいホームページでは、スマートフォンからの閲覧に対応し、ピクトグラムのボタン機能を追加することで、欲しい情報に早くたどり着けるようになった。更に、多言語による自動翻訳機能(日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語)を導入し、日本人・外国人への分かりやすい情報提供を拡充させた。

また、外国人による日本語弁論大会、国際交流・多文化共生促進事業、CIR と話そうなどの各種国際交流事業をはじめ、国際交流・国際協力に関する様々な情報を収集し、情報提供を行うとともに、県内の国際交流・国際協力団体や団体等が主催するイベントや講座等に関する情報を掲載した。

令和2年度は、合計で 40,526 件のアクセスがあった。

ホームページアクセス件数(月別)

令和2年4月	8,230	令和2年10月	2,341
〃 5月	4,266	〃 11月	2,367
〃 6月	2,382	〃 12月	2,758
〃 7月	2,912	令和3年1月	3,165
〃 8月	2,556	〃 2月	2,719
〃 9月	2,746	〃 3月	4,084

公式 Facebook による情報提供

公式 Facebook ページにより、国際交流・国際協力・多文化共生に関する情報発信を行った。

令和2年度 Facebook ページ「いいね」数	110
--------------------------	-----

6) 交流フロアの運営・相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、Eメールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。

令和2年度交流フロア来館者数 1,291 名

7) ダイレクトリーの発行

県内における国際交流活動の活性化、市民参加の促進を目的としてデータベース化した国際交流・協力団体等の活動内容をまとめたダイレクトリーについて、希望があった団体の情報についてホームページで公開した。

C. 活動への協力及び支援事業

8) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

登録家庭総数 10 家庭

(単位：家庭)

市町別	長崎市	大村市	雲仙市	佐世保市	時津町
登録家庭数	5	2	1	1	1

令和2年度幹旋件数 0 件 (受入家庭 0 家庭)

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、ホームステイ及びホームビジットの受入はなかった。

(2) 通訳・翻訳ボランティアの登録・派遣事業

令和2年度新規登録者数 0 名

登録者数 66 名

登録者延べ数 72 名 (複数言語の登録者あり)

言語	英語	中国	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語	タイ語
登録者数 (名)	62	3	1	2	1	2	1

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の通訳・翻訳ボランティアの派遣及び活動はなかった。

(3) 通訳ボランティアステップアップセミナーの開催

長崎県国際交流協会に登録している通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのステップアップセミナーを Zoom によるオンライン形式で開催した。

開催日時 令和3年2月12日(金) 10:00~12:00

開催形式 Zoom によるオンライン形式

講師 全国通訳案内士/長崎県地域限定通訳案内士 小川 美由紀 氏

アドバイザー 長崎県国際交流協会外国人業務支援ボランティア

ツザー ウィン氏、チェン イシン氏

参加者数 8 名

(4) 災害時多言語ボランティア養成講座の開催

県・市町の国際又は災害担当課職員、県内国際交流団体の職員、長崎県内の通訳・

翻訳ボランティアを対象に、地震等の災害時に言葉の壁などにより災害弱者になりがちな外国人への対応について考えるとともに、災害時多言語ボランティアの役割について学ぶ講座を Zoom によるオンライン形式で開催した。

開催日時 令和 3 年 2 月 12 日(金) 13:15～14:45
 開催形式 Zoom によるオンライン形式
 講師 (公財) 佐賀県国際交流協会 高取麻美 氏
 参加者数 災害時多言語ボランティア 4 名
 県市町国際担当職員、県内国際交流団体職員など 27 名

(5) 業務支援ボランティアの登録

業務支援ボランティアとして、主に長崎県国際交流協会の交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどに協力いただいた。

・業務支援ボランティア 12 名

(出身国：日本、インド、エジプト、ニュージーランド、ミャンマー)

9) ながさき国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流・国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「第 22 回ながさき国際協力・交流フェスティバル」を長崎県庁で令和 2 年 10 月 25 日(日)に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

10) 草の根国際交流支援事業

(1) 国際交流・多文化共生促進事業

①国際交流団体支援事業（草の根国際交流支援）

地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、次のとおり 2 団体に助成金合計 200,000 円の交付を決定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できなくなったため、申請取下げとなった。

団体名	内 容	助成金額 (円)
ザ・フレンドシップ・フォース・オブ長崎	The Friendship Force of International 長崎クラブとロシア・コロレフクラブの交 流事業	0
長崎県美術協会書部	第 29 回長崎県美術協会書部代表作家展 第 13 回日韓親善交流書展（併催）	0

②地域連携促進事業（国際交流スタート支援）

国際交流を深めるイベントを初めて実施する民間国際交流団体を対象に公募したが、助成金申請に至る団体はなかった。

(2) 東アジア相互交流促進事業

民間国際交流団体が行う日中韓3か国による交流事業を対象に公募したが、申請がなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により、海外の交流団体が来日できない状況でもあった。

(3) 「2020 釜山グローバルギャザリング」交流事業助成金

釜山市と釜山国際交流財団が世界の各都市との文化交流を深め、グローバル・ビレッジ共同体の意識を高めるために開催している「2020 釜山グローバルギャザリング」が、新型コロナウイルス感染症の影響で、海外から団体を招へいしないことが決定したことから、派遣中止となった。

団体名	内容	助成金額 (円)
—	「2020 釜山グローバルギャザリング」への参加交流事業	0

11) 海外移住関連事業

(1) 相談業務、情報提供など

移住者留守家族、海外県人会にかかる連絡調整、相談業務を行うとともに、移住者留守家族、海外県人会に対し、「海外日系人協会だより」や県及び県内市町の広報誌、長崎県国際交流協会広報誌「なびあ」を送付し、情報を提供した。(海外県人会への情報提供については、新型コロナウイルス感染症の影響により、国際郵便物が引受け停止となったため、一部Eメールで送信した。)

(2) 補助金の交付

南米の県人会業務を支援するため、各県人会に補助金計 913,499 円を交付した。

ブラジル	720,000 円	ボリビア	90,000 円
パラグアイ	90,000 円	アルゼンチン	13,499 円

D. 地域在住の外国人支援事業

12) 外国人支援事業

(1) 私費留学生への奨学金の支給

県内の大学に在籍する留学生 8 名に対して、経済的支援を行うために月額 15,000 円 (年額 180,000 円) 計 1,440,000 円の奨学金を交付した。

大学名	交付人数 (名)	国別内訳
長崎大学	1	中国 1
長崎総合科学大学	1	中国 1
長崎国際大学	2	中国 1、中国・香港 1
長崎外国語大学	1	中国 1

活水女子大学	1	タイ
長崎ウエスレヤン大学	1	ネパール 1
長崎短期大学	1	ベトナム 1

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助金交付

県内の大学に在籍する私費留学生 100 名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中 1 人 1 回に限り 6,500 円、計 650,000 円の補助を行った。

大学名	交付人数 (名)	国別・地域別内訳
長崎大学	24	中国 15、韓国 4、イラン 1、ベトナム 2、コンゴ民主共和国 1、エジプト 1
長崎県立大学	1	中国 1
長崎総合科学大学	20	中国 13、ベトナム 6、マレーシア 1
活水女子大学	2	中国 1、韓国 1
長崎国際大学	26	中国 13、ベトナム 9、韓国 1、中国・香港 1、タイ 1、台湾 1、
長崎外国語大学	2	中国 2
長崎ウエスレヤン大学	10	ネパール 8、ベトナム 1、タイ 1
長崎短期大学	15	ベトナム 5、ミャンマー 3、中国 2、フィリピン 2、スリランカ 2、韓国 1

(3) 生活ガイドブック・災害チラシ・医療ガイドの無料配布

外国人にとって長崎県での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などを多言語（日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語）でまとめた冊子など合計 1539 部を県内の在住外国人及び関係機関に無料配布した。

無料配布した冊子など

「ながさき生活ガイドブック」「知っておこう！災害が起こるその前に！！」

「病院に行く時につかう本」

13) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、伝統的な日本文化に実際に触れる機会や交流の場を提供して、日本に対する理解を深めてもらった。

① 事業名 「着物を着て出島散歩！～茶道体験&長崎検番踊り見学～」

開催日時 令和 2 年 11 月 21 日（土） 13:00～16:00

場 所 出島（長崎市出島町 6-1）

参加者数 14 名（ベトナム 3、タイ 3、カザフスタン 3、ベラルーシ 2、中国 1、ミャンマー 1、台湾 1）

- ② 事業名 「イチョウの木で箸作り」
開催日時 令和2年12月19日(土) 13:30~15:30
場所 出島交流会館2F(長崎市出島町2番11号)
講師 森永材木店 森永隼人氏、森永恵子氏
参加者数 外国人8名(ベトナム2、タイ2、カザフスタン1、ベラルーシ1、フランス1、韓国1)

14) 外国人による日本語弁論大会(実行委員会方式)

県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場として、令和2年6月20日(土)に日本語弁論大会を開催する予定で出場者を募集していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、中止した。

15) 長崎県外国人相談窓口

在住外国人が安心して安全に生活できる共生社会を推進するため、生活や仕事などの適切な情報を速やかに得られるよう面談や電話による多言語での相談対応を行った。

相談実績

対応言語 英語、中国語、韓国語、ベトナム語など20言語

専門家による相談会

毎月第4土曜日 13:30~16:30(令和2年度 計12回)

出張相談会 佐世保・島原・諫早・五島・松浦で開催(令和2年度 計5回)

相談件数 331件

相談者の出身国

ベトナム、アメリカ、中国、韓国、ネパール、その他

相談内容 雇用関係、在留手続き、医療・出産、住居など

16) 長崎県災害多言語支援センターの設置

令和2年7月6日と9月6日、大雨及び台風接近に伴う長崎県災害対策本部の設置を受けて、長崎県災害多言語支援センターを長崎県と協働で設置し、在住外国人に対し多言語による災害情報の発信等を行った。

E. 会員に関する事項

賛助会員	令和元年度	令和2年度	増減
法人	5	6	1
移住家族	3	2	▲1
個人	31	27	▲4

F. 会議に関する事項

区分	開催年月日	議事事項	結果
第17回理事会	令和2年5月22日	<ul style="list-style-type: none">令和元年度事業報告令和元年度決算報告公益財団法人長崎県国際交流協会役員及び評議員の選任(案)について公益財団法人長崎県国際交流協会第9回定時評議員会の招集(案)について	原案通り承認
第9回評議員会	令和2年6月12日	<ul style="list-style-type: none">令和元年度事業報告承認の件令和元年度決算報告承認の件公益財団法人長崎県国際交流協会役員及び評議員の選任について	原案通り承認
第18回理事会	令和3年3月12日	<ul style="list-style-type: none">令和3年度事業計画(案)令和3年度収支予算(案)日韓友好交流促進事業基金積立資産及び財政調整積立資産の取り崩しについて公益財団法人長崎県国際交流協会給与規程の一部改正(案)について	原案通り承認
臨時理事会	令和3年3月29日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none">臨時評議員会の開催について公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員候補者の決定(案)について	原案通り承認
臨時評議員会	令和2年3月31日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none">公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員の選任について	原案通り承認